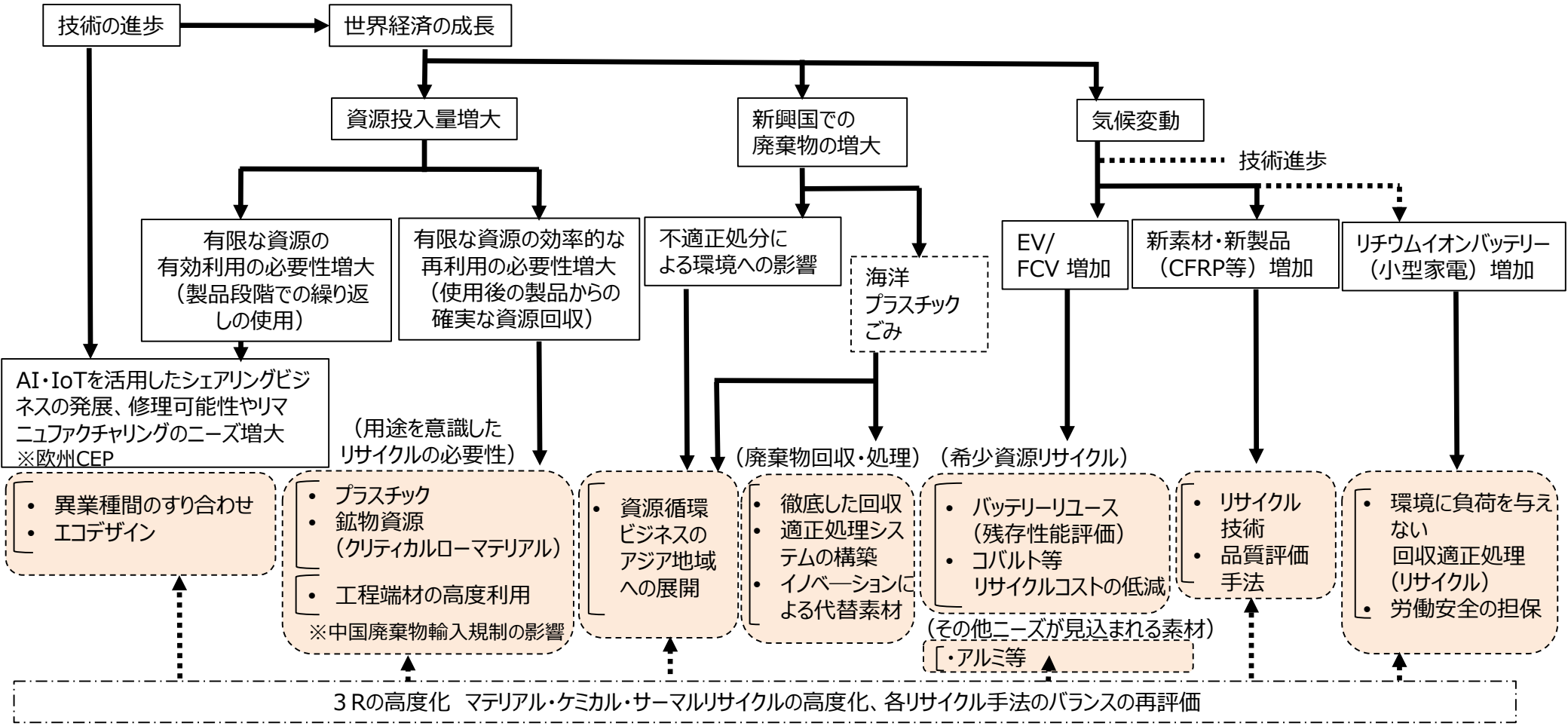
# ＜循環経済ビジョンをまとめるにあたっての基本認識＞






## ◎日本が直面する課題

・個別リサイクル法の中で高度に最適化。素材ごとの横串の対応が不充分。
・既存の制度枠組みにより資源循環ビジネスの生産性が上がりにくい。
・廃棄物の発生抑制を最優先する制度体系であり、二次原材料の品質向上、用途拡大への動機付けが弱い。
・少子高齢化により、労働力不足に陥っている。

## ＜今後の課題と方向性＞

・産業競争力の強化　・イノベーションの促進（オープンイノベーション/ベンチャー等によるイノベーション）　・ESG投資等資金の循環の促進　・モニタリングの仕組みの構築

（資料）経済産業省　作成